

21世紀環境共生型住宅のモデル整備による 建設促進事業

[環境省エコハウスモデル事業]

第2回全国会議

平成21年9月28～29日

社団法人日本建築家協会 JIA環境行動ラボ
環境省エコハウスモデル事業 事務局



環境省エコハウスモデル事業
第2回全国会議

挨拶

正田寛 環境省総合環境政策局
環境計画課課長

スケジュール説明

寺尾信子 JIA環境行動ラボ副代表



環境省エコハウスモデル事業
第2回全国会議

挨拶

中村勉

JIA環境行動ラボ代表

井口直巳

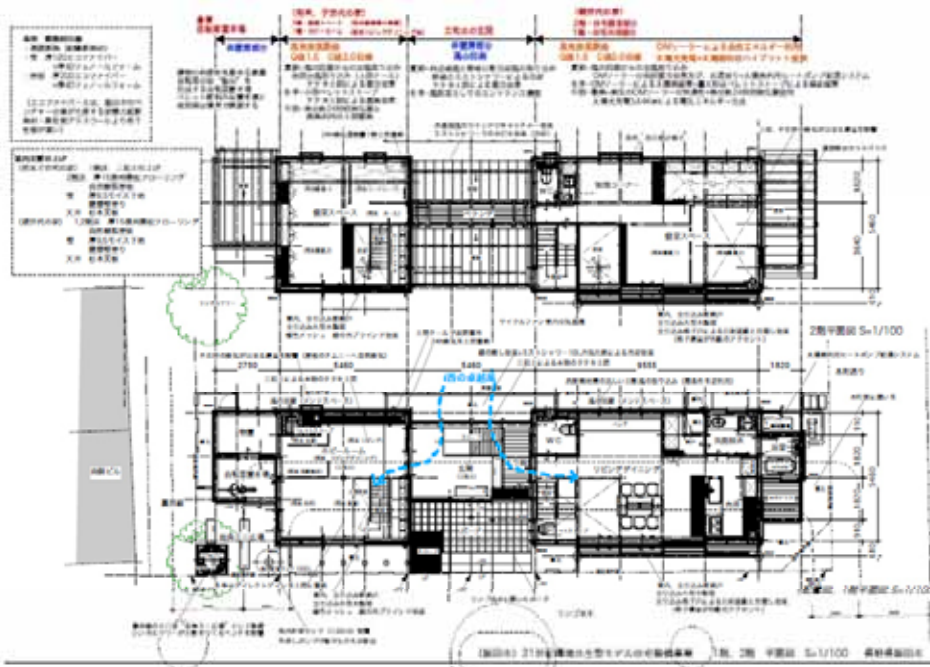
JIA環境行動ラボ副代表

設計のレビュー 伊那谷風の家
No10 長野県飯田市

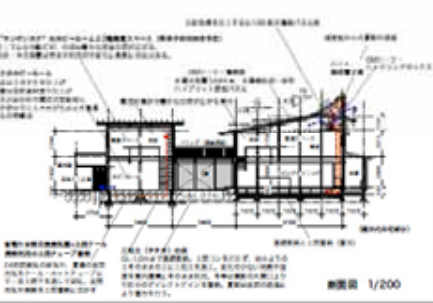
発表者

新井 優 (新井建築工房 + 設計同人NEXT)

遠山広基 (飯田市 産業経済部商業・市街地活性化課)



伊那谷風の家) 大きな窓扉で開け切りが少なく、豊かな自然をのびる地域材の家づくり



周辺条件と用途に合わせて立つの住居らしいリビングと機能 (住宅としてのスケール感)

■リビング空間の活用と機能として
 本邸は、既存の建物を活用し、新しい空間を創り出すことで、住居としてのスケール感を演出しています。リビングは、開放的な空間を確保し、自然光を取り入れることで、心地よい居住空間を実現しています。また、収納スペースを確保し、生活の利便性を向上させています。

■周辺条件と用途に合わせて立つの住居らしいリビングと機能 (住宅としてのスケール感)
 本邸は、既存の建物を活用し、新しい空間を創り出すことで、住居としてのスケール感を演出しています。リビングは、開放的な空間を確保し、自然光を取り入れることで、心地よい居住空間を実現しています。また、収納スペースを確保し、生活の利便性を向上させています。



提案データの詳細は、20のチャレンジの各自治体のページをご覧ください
<http://www.env.go.jp/policy/ecohouse/challenge/challenge10.html>



三井所清典 (芝浦工業大学 名誉教授)



中村勉 (工学院大学 特別専任教授)



澤地孝男 (建築研究所 環境研究グループ長)



宿谷昌則 (東京都市大学 教授)



梅干野晁 (東京工業大学 教授)



真部保良 (日経アーキテクチャー 編集長)
コメンテーター



環境省エコハウスモデル事業
第2回全国会議

講評者